

大型トラックの排気管のリコールについて

平成 15年10月16日

平成15年10月16日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通省に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくご依頼申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 排気管の形状が不適切なため、エンジンを特定の回転域で連続運転した場合等により、排気管と消音器にかかる応力が高くなります。そのため、そのまま使用を続けると、排気管と消音器が損傷し、排出ガスが漏れるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、当該排気管、排気管ブラケットおよび消音器を対策品と交換いたします。更に、上記の変更のみでは室内こもり音が発生するため、キャブの支持構造のひとつであるキャブサステラルリンクも併せて対策品と交換いたします。

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KL-CV27YZP	CV27YZ-00024～CV27YZ-00251 平成12年9月16日～平成15年3月27日	101
KL-CV27C	CV27C-30001～CV27C30002 平成15年5月26日	2
KL-CV27F	CV27F-30001～CV27F-30009 平成15年4月17日～平成15年6月26日	9
KL-CV27H	CV27H-30001～CV27H-30008 平成15年5月6日～平成15年6月12日	8
計4型式	製作期間の全体の範囲 平成12年9月16日～平成15年6月26日	合計120台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。